

製品名: UPP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84664**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 34 kDa ; Observed MW: 28 kDa

抗原情報

遺伝子名	UPP1
別名	UDRPASE; UPase 1; UPASE; UPP; Upp1; UrdPase 1;;Uridine phosphorylase 1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q16831
免疫原	ヒトウリジンホスホリラーゼ 1 由来の合成ペプチド

背景

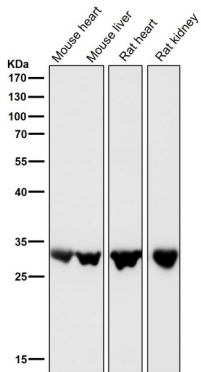
ウリジンをウラシルとリボース-1-リン酸に可逆的にリン酸化分解する触媒作用をします。これらは炭素源やエネルギー源として利用

されるか、ヌクレオチド合成のためのピリミジン塩基の救出に使用されます。

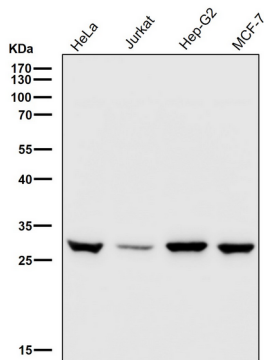
研究分野

-

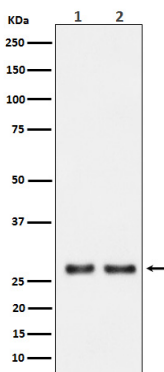
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



(1) HeLa 細胞溶解物、(2) 293 細胞溶解物における UPP1 発現のウエスタンブロット解析。